

2025年度 授業コード: 22109900

授業科目	障害児保育				実務家教員担当科目	-					
単位	2	履修	選択	開講年次	3	開講時期	通年				
担当教員	園山 繁樹										
授業概要	<p>障害のある幼児やその他の特別な配慮を必要とする幼児の保育について、以下のような基本的事項及び保育上の援助・配慮等を学ぶ。</p> <ol style="list-style-type: none"> 1 障害児保育を支える理念や歴史的変遷と障害児保育の意義。 2 障害の個々の特性や心身の発達等を踏まえた援助や配慮のあり方。 3 障害児やその他の特別な配慮を要する子どもの保育における計画の作成や援助の具体的な方法。 4 障害児やその他の特別な配慮を要する子どもの家庭への支援や関係機関との連携・協働。 5 障害児やその他の特別な配慮を要する子どもの保育に関する現状と課題。 <p>授業はテキストに基づいて基本的な事項を講義し、演習課題によりその具体的な学びを行う。</p>										
授業形態				授業方法	グループワーク、Google フォームを利用。						
学生が達成すべき行動目標											
標準的レベル	<ol style="list-style-type: none"> 1 障害児保育を支える理念や歴史的変遷、並びに障害児保育の意義について理解している。 2 個々の障害の特性や心身の発達等に応じた援助や配慮の基本的事項について説明できる。 3 障害児やその他の特別な配慮を要する子どもの保育における計画の作成や援助の具体的な方法について理解している。 4 障害児やその他の特別な配慮を要する子どもの家庭への支援や関係機関との連携・協働について理解している。 5 障害児やその他の特別な配慮を要する子どもの保育に関する現状と課題について説明できる。 										
理想的レベル	標準的なレベルに加えて、障害児保育実践に関する論文を読み、子どもの実態把握と個に応じた援助の工夫を説明することができる。										
評価方法・評価割合											
評価方法		評価割合 (数値)				備考					
試験		60									
小テスト		0									
レポート		20									
発表 (口頭、プレゼンテーション)		0									
レポート外の提出物		20									
その他		0									
カリキュラムマップ (該当 DP) ・ナンバリング											
DP1	○	DP2	○	DP3	○	DP4	○	DP5	○	ナンバリング	WE21623J
学習課題 (予習・復習)										1 回の目安時間 (時間)	
テキストの関連部分を読み、内容を整理しておく。										1	
授業計画											
第 1 回	テーマ：障害児保育を支える理念										

	「障害」の概念と障害児保育の歴史、インクルーシブ保育、合理的配慮、特別な配慮を要する子どもの保育
第2回	テーマ：障害児保育を支える理念（演習課題） ICFの枠組みで考える、ノーマライゼーションの理念、合理的配慮の具体例、「インクルDB」
第3回	テーマ：知的障害児の理解と支援 知的障害の定義、知的障害児の特徴、知的障害児の支援の方法
第4回	テーマ：知的障害児の理解と支援（演習課題） 事例から考える、「うまく伝えられない」疑似体験、声かけの工夫、視覚化の工夫
第5回	テーマ：肢体不自由児・重症心身障害児・医療的ケア児の理解と支援 肢体不自由の特徴と支援、重症心身障害児の特徴と支援、医療的ケアの理解と支援
第6回	テーマ：肢体不自由児・重症心身障害児・医療的ケア児の理解と支援（演習課題） 肢体不自由の疑似体験、不自由さに対する支援、重症心身障害児の遊び
第7回	テーマ：視覚障害児・聴覚障害児の理解と支援 視覚障害の特徴と支援、聴覚障害の特徴と支援
第8回	テーマ：視覚障害児・聴覚障害児の理解と支援（演習課題） 視覚障害の疑似体験、聴覚障害の疑似体験、視覚障害・聴覚障害のある子どもと一緒にできる活動
第9回	テーマ：言語障害・場面緘黙のある子どもの理解と支援 言語障害の特徴と支援、場面緘黙の特徴と支援
第10回	テーマ：言語障害・場面緘黙のある子どもの理解と支援（演習課題） 言語障害や場面緘黙のある子どもの保育の工夫、保護者との連携協力と専門的支援
第11回	テーマ：発達障害児の理解と支援①：ASD（自閉スペクトラム症） ASDの特徴、ASDのある子どもの支援
第12回	テーマ：発達障害児の理解と支援①：ASD（自閉スペクトラム症）（演習課題） 事例から考える、偏食について、視覚化、活動スケジュール
第13回	テーマ：発達障害児の理解と支援②：ADHD（注意欠如多動症）・SLD（限局性学習症） ADHDの特徴、ADHDのある子どもの支援、SLDの特徴、SLDのある子どもの支援
第14回	テーマ：発達障害児の理解と支援②：ADHD（注意欠如多動症）・SLD（限局性学習症）（演習課題） 事例から考える、否定的な声かけと肯定的な声かけ
第15回	テーマ：生活課題を抱える家庭の子どもの理解と援助 子ども虐待、多文化共生の保育、貧困家庭の子どもの理解と援助
第16回	テーマ：生活課題を抱える家庭の子どもの理解と援助（演習課題） 事例から考える、ロールプレイ、自治体における支援体制
第17回	テーマ：子ども同士の関わりと育ち合いと子どもをみる視点 子ども同士の関わりと育ち合い、子どもたちのとらえ方と関わり方
第18回	テーマ：子ども同士の関わりと育ち合いと子どもをみる視点（演習課題） 子どもの行動分析（ABC分析）、知能検査や発達検査について調べる
第19回	テーマ：指導計画および個別の支援計画の作成、職員間の連携・協働

	障害児保育における計画、個別の（教育）支援計画と個別の指導計画、記録と評価、職員間の連携・協働
第20回	テーマ：指導計画および個別の支援計画の作成、職員間の連携・協働（演習課題） 個別の指導計画を書いてみる、個別の指導計画についてのディスカッション
第21回	テーマ：保護者や家族に対する理解と支援、保護者間の交流や支え合い 保育所保育指針における保護者支援、子どもの障害についての親の障害受容、保護者との連携の実際、保護者間の交流や支え合い
第22回	テーマ：保護者や家族に対する理解と支援、保護者間の交流や支え合い（演習課題） ロールプレイ、人の気持ちに寄り添うこと、受容・許容・共感
第23回	テーマ：障害児支援の制度の理解と地域における自治体や関係機関の連携・協働 障害児支援制度の理解、障害児支援に関連する各種機関の役割、児童発達支援センターにおける支援の実際、関連諸機関の縦と横の連携
第24回	テーマ：障害児支援の制度の理解と地域における自治体や関係機関の連携・協働（演習課題） 地域資源マップを作る、地域の児童発達支援センターについて調べる、専門職の専門性
第25回	テーマ：小学校等との連携、就学に向けて 就学の流れ、障害のある子どもが学ぶ場、小学校との円滑な連携
第26回	テーマ：特別な配慮を必要とする子どもの保育に関わる現状と課題 保健・医療における現状と課題、福祉・教育における現状と課題、支援の場の広がりにつながり
第27回	テーマ：支援事例（演習課題） 6つの支援事例から実際の対応を考える
第28回	テーマ：障害児保育実践論文から学ぶ①（特別演習課題） 知的障害のある幼児の保育実践
第29回	テーマ：障害児保育実践論文から学ぶ②（特別演習課題） 自閉症のある幼児の保育実践
第30回	テーマ：障害児保育実践論文から学ぶ③（特別演習課題） 身体障害のある幼児の保育実践
テキスト	「障害児保育 演習ブック」 松本峰雄監修・増南太志編著 ミネルヴァ書房
参考図書・教材／データベース・雑誌等の紹介	<ul style="list-style-type: none"> ・「発達障害のある子の理解と支援（DSM-5改訂対応版）」 宮本信也監修 公益財団法人母子衛生研究会 ・「学校や幼稚園で話せない子のための 場面緘黙支援入門」 園山繁樹著 学苑社 ・「インクル COMPASS（幼稚園・認定こども園・保育所用）」 国立特別支援教育総合研究所 https://www.nise.go.jp/nc/study/intro_res/backbone_crossing/inclusive ・「インクル DB(インクルーシブ教育システム構築支援データベース)」 国立特別支援教育総合研究所 https://inclusive.nise.go.jp/
課題に対するフィードバックの方法	<ul style="list-style-type: none"> ・レポートはコメントを付けて返却する。 ・定期試験は成績発表後に回答例を提示する。

学生への メッセー ジ・コメ ント	<ul style="list-style-type: none">・テキストに沿って進めますので予習をしっかりとっておいてください。・演習課題では自分の考えだけでなく他の人の考えやその他の情報を参考にして、柔軟に考えられることを期待します。・障害の有無にかかわらず子どもは一人ひとり個性があり、一人ひとりかけがえのない存在であることをこの授業でも学んでほしい。
----------------------------	---